

猫のFIP  
猫伝染性腹膜炎  
治療を頑張っ  
ている猫ちゃんに  
ご寄付をお願い  
します！



**FIPを知っていますか?? FIP=猫伝染性腹膜炎**  
FIPは、ネココロナウイルス（の変異型FIPウイルス）を原因とし、主に若い子猫で発症します。ほぼ100%死に至る病気で、恐ろしく進行も早いです。（無治療の場合、中央生存期間9日）治療だけでなく、症状も多岐にわたるため診断も非常に難しく、もたつくとあつという間に手遅れになる本当に怖い病気です。

**初期症状**  
猫伝染性腹膜炎（FIP）は、その症状から  
・ウェットタイプ  
・ドライタイプ  
それぞれ、ウェットタイプは滲出型（しんしゅつがた）、ドライタイプは非滲出型（ひしんしゅつがた）とも呼ばれます。

<猫伝染性腹膜炎でみられる一般的な症状>  
・元気消失  
・食欲不振  
・発熱  
・嘔吐  
・下痢  
・体重減少  
・黄疸  
など

**初期の症状は猫のよくある病気の症状ばかりです。**  
**下痢が続くなら検査をお願いしてください。**



治療をするには  
とても高額な医療  
費がかかります。  
（一匹100万円弱）  
あいねこの保護猫ちゃん、譲渡した  
猫ちゃんがFIPと闘ってる子がいま  
す。

